

日本伝熱学会関西支部 第 30 期定時総会・特別講演会 第 31 期第 1 回講演討論会のお知らせ

下記の通り対面で開催いたします。奮ってご参加ください。

日 時：2024 年 4 月 26 日（金）13:00～17:45

会 場：瀧川記念学術交流会館（神戸大学六甲台第 2 キャンパス）

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

<https://www.kobe-u.ac.jp/ja/about/outline/facilities/takigawa/>

13:00～13:25 関西支部第 30 期定時総会

13:25～13:30 特別講演会／講演討論会 開会挨拶

13:30～14:30 特別講演会

13:30～14:30 近藤 徳彦 氏（神戸大学人間発達学研究科）

題 目：人の体温調節特性とそれを修飾する要因

概 要：TBD

（14:30～14:45 休 憩）

14:45～15:45 梶川 悟 氏（新明和工業株式会社）

題 目：大容量型超低温冷却装置の開発

概 要：冷却温度-150～-100℃超低温冷却装置の大容量機種を開発した。本開発の要求仕様は冷却能力を従来機比 2 倍以上引き上げるが外形寸法，特に床面積を大きくできない。そこで熱交換器の型式や諸元を見直して要求性能を達成した。また本装置の使用用途（真空成膜装置の生産効率向上や低温輸送など）を解説するとともに，弊社冷熱事業の歴史を紹介し，今後の展望を解説する。

（15:45～16:00 休 憩）

16:00~17:30 第31期第1回講演討論会

16:00~16:45 **朝熊 裕介 氏 (関西大学)**

題目：無次元数によるマイクロ波加熱特性の予測

概要：マイクロ波加熱は、化学プロセスにおいて加熱効率の高さから注目を浴びている。しかし、マイクロ波の産業利用における問題点として、局所加熱が体系化できていないため制御が困難であり、応用分野が限られていることが挙げられる。そこで、界面におけるマイクロ波局所加熱に関してエネルギー集中度合いを示す無次元数の提案から、局所加熱と均一加熱を予測する関係式やマイクロ波利用の向上を目指した研究を紹介する。

16:45~17:30 **安田 修悟 氏 (兵庫県立大学)**

題目：ソフトマターに対するMDとCFDの階層連結シミュレーション

概要：コロイド、高分子、液晶、ガラスなどのソフトマターの機能性材料の開発では、ミクロな分子の運動とマクロな熱流動とを同時に解析することのできるシミュレーション技術が重要となっている。本講演では、ソフトマターの熱流動に対する分子動力学(MD)と計算流体力学(CFD)を相互接続する階層連結シミュレーションについて解説する。

17:30~17:45 写真撮影・閉会挨拶

18:00~ 意見交換会

会場：瀧川記念学術交流会館 食堂
会費：4,000円(税込)程度

神戸大学六甲台第二キャンパス 交通アクセス

- 阪神電車「御影駅」、JR「六甲道駅」、阪急電車「六甲駅」から神戸市バス36系統鶴甲団地行「神大文理農学部前」下車
- 阪急電鉄「六甲駅」より徒歩10~15分

